

JST-RISTEX事業 公開セミナー

「社会的養護経験者の社会的孤立を防ぎ、支援と繋がりながら自立を支える仕組みを創る」プロジェクト



参加費
無料

一緒に学ぼう！考えよう！ 社会的養護経験者の 自立を支える仕組みについて in 福島

社会的養護経験者とは、何らかの理由で児童養護施設や里親等で養育されている、もしくは養育された方々のことです。

2021年に国が行った初めての実態調査では、社会的養護経験者が「孤立している実態」や「長期的な見守り・支援に向けた課題」が明らかとなりました。また、支援者とのつながりが途切れている状況が浮き彫りになりました。

このプロジェクトは、インケアからアフターケアへの切れ目のない支援を可能にするための仕組みの構築を目標として、2022年10月からスタートしました。

今回の公開フォーラムで、皆様と一緒に、社会的養護経験者の子どもたちの自立を支える仕組みづくりについて考えていきたいと思います。

日時

2023年11月23日(木)祝日
13:00～16:30

内容

- 社会的養護経験者のリレートーク
- プロジェクトの説明
- シンポジウム「社会的養護経験者の自立支援を考える」

場所

杉妻会館 3F 百合の間 (福島市杉妻町3-45)

対象

社会的養護経験者、社会的養護に関心のある市民、
専門家、研究者 定員 100名 (先着順)

申込

申込締切 令和5年11月17日(金)

申込フォーム (URLまたはQRコード) よりお申込みください。
※同日開催の「アプリケーション試作の活用法レクチャー」も同時に申し込みができます。

<https://forms.gle/aqfcReYUtn71Qeu99>

主催 福島大学「社会的養護経験者の社会的孤立を防ぎ、
支援と繋がりながら自立を支える仕組みを創る」研究班
共催 福島リービングケアを考える会



お問い合わせ：安部郁子研究室 (福島大学人間発達文化研究科)
abeikukokenkyu713@gmail.com

プログラム 2023年11月23日(木)祝日

【総合司会：鈴木 勝昭 氏】

(宮城県子ども総合センター 附属診療所 精神科医師)

13:00～13:05 趣旨説明

安部 郁子 氏

(プロジェクト福島グループリーダー・福島大学人間発達文化研究科 特任教授)

13:05～14:00 社会的養護経験者のリレートーク

「私が受けて良かったケア、受けたかったケア、
これから受けたいケア」

14:00～14:20 プロジェクト概要説明

宮地 菜穂子 氏

(プロジェクト代表者・同朋大学社会福祉学部 准教授)

・・・・・・・・ (14:20～14:30 休憩) ・・・・・・・・

14:30～16:00 シンポジウム

「社会的養護経験者の自立支援を考える」

座長：安部 郁子氏

シンポジスト

- 1 福島愛育園 遠藤 嘉邦 氏
- 2 いわき育英舎 安部 友彦 氏
- 3 里親様
- 4 児童相談所

16:00～16:30

講師・プロジェクトメンバーとのディスカッション、
質疑応答

※本取り組みは、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター（RISTEX）より支援を受けた「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム（社会的孤立・孤独の予防と多様な社会的ネットワークの構築）」研究開発プロジェクトにて実施するものです。